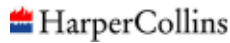




エクイニクス & MICROSOFT AZURE お客様導入事例 HARPERCOLLINS



出版社で利用しているビジネスアプリケーションを、Equinix Cloud Exchange™からExpressRouteのプライベートでセキュアな接続を介し、Microsoft Azureのクラウドへと移行

概要

ITシステムをMicrosoft Azureに移行するにあたり、出版社であるHarperCollins（ハーパー・コリンズ）は、マイクロソフトのダブリンデータセンターへの迅速でセキュア、かつ信頼性の高い接続が必要なことに気づきました。そこで、エクイニクスとDot Net Solutions（ドット・ネット・ソリューションズ）とのパートナーシップによりEquinix Cloud ExchangeからExpressRouteを経由してMicrosoft Azureに接続することにしました。エクイニクスとの連携により、HarperCollinsはクラウドの柔軟性と回復力の改善はもちろん、営業効率の向上とコスト削減を実現しました。

顧客概要

国際的な出版社であるHarperCollinsは、ニュース・コーポレーションのグループ会社であり、イギリスに約850人の従業員を抱える企業です。

ビジネスの課題

ニュース・コーポレーションは、データセンターの75%をクラウドへ3年以内に移行する計画を実施しています。ニュース・コーポレーション・ヨーロッパのインフラおよびエンタープライズオペレーション事業部長のJay Hunter（ジェイ・ハンター）氏は次のように説明しています。「クラウドを導入することはコスト削減につながるだけでなく、運用の柔軟性と回復力を実現できることに気づきました。」

この目標はもとより、既に欧州のニュース・コーポレーションの3事業部門がロンドンの新本社に移転する計画が進行していました。そこでHarperCollins UKは、この機会に社内のシステムをクラウドに移行することを決定しました。

「当社の技術要件を満たし、当社と競合関係にないクラウドのパートナーを探していたところ、ニュース・コーポレーションがマイクロソフトと既に取り関係にあったこともあり、Microsoft Azureを採用することに決めました。」とハンター氏は述べます。

見出されたソリューションと価値

HarperCollinsのロンドン本社とマイクロソフトのダブリンデータセンター間を迅速かつ高信頼性で接続するためにエクイニクスとExpressRouteを採用したHarperCollinsは、エクイニクスのロンドンスラウ・データセンターキャンパスとマイクロソフトのダブリンデータセンター間のプライベートな接続以上のものを達成することができました。

ハンター氏は次のように述べています。「エクイニクスを選んだ第一の理由は、マイクロソフトがエクイニクスを高く評価していたからです。2つ目の理由としては、エクイニクスが当時ExpressRouteを提供できる数少ないデータセンター事業者のひとつだったからです。これは、市場のニーズへの対応が遅い大手通信事業者に比べて、エクイニクスが俊敏で意欲的な企業であることを裏付けています。」

ドット・ネット・ソリューションズのコンサルティング支援を受けたHarperCollinsは、大規模な25TBのデジタルアセットシステム、書誌情報システム、紙・印刷・製本業務の購買システム、契約権とロイヤリティを追跡するアプリケーションという4つの主要業務アプリケーションをクラウドに移行するロードマップを策定しました。また、マイクロソフトのStorSimpleゲートウェイを利用したファイル提供も計画しています。これを実現するための重要な最初のステップがエクイニクスとExpressRouteでした。

ビジネスの成果

- ダブリンデータセンターまでの往復レイテンシーが14ms以下のため、ロンドンオフィスのスタッフに、クラウドベースのアプリケーションへのハイパフォーマンスで信頼性の高いアクセスを提供
- CAPEXからOPEXへのシフトが実現し、ビジネスサイクルの変化に対応した支出が可能に
- 主要なITシステムをクラウドに移行することで柔軟性と回復性を改善
- Equinix Cloud Exchange経由でネットワークサービスを実行することで、HarperCollinsは事業活動により専心することができ、業務効率が向上



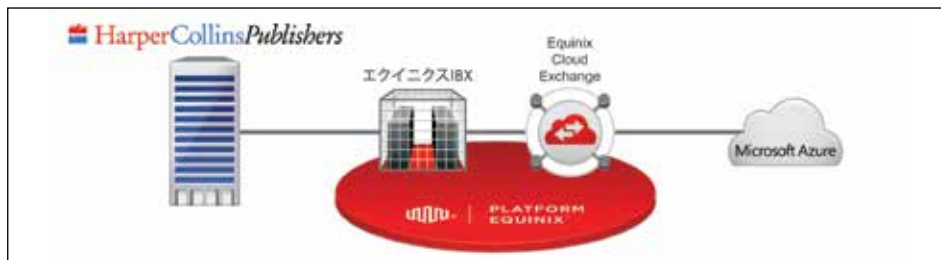
「エクイニクスには、クラウドの未来に対する明確で革新的なビジョンがあり、単に口先で語っているだけでなく、今まさにそれを実行しています。」

ニュース・コーポレーション・ヨーロッパ
 インフラおよびエンタープライズオペレーション事業部長
 ジェイ・ハンター氏

エンタープライズシステムを運用したいのであれば、エンタープライズグレードの接続が必要です。エクイニクスとExpressRouteは、セキュリティ、レイテンシー、質の高いサービス、予測可能なポイントツーポイントの帯域幅を保証することで、制御および管理された方法でクラウドに接続することを可能にしました。

エンタープライズグレードのウェブベースシステムは、20~30msのレイテンシーを越えると正常に機能しなくなります。当社のロンドンオフィスからダブリンのAzureまでの往復レイテンシーは約14msですから、こういったタイプのアプリケーションを使用している従業員の作業に影響を与えないことが目標となります。とハンター氏は語っています。

ハンター氏は、「クラウド戦略はCAPEXからOPEXへの支出のシフトを推進するだけでなく、おそらくそれよりも重要なこととして、ビジネスサイクルの変化に柔軟に対応するために毎月の出費を活用することができる。」と語ります。



Equinix Cloud Exchangeは、クラウドの導入とパフォーマンスを加速し、単数または複数のクラウドおよびネットワークへのシームレス、オンデマンドかつセキュアな直接アクセスを実現します。

戦略上のメリット

Equinix Cloud Exchangeは、クラウドの導入とパフォーマンスを加速するためにデザインされ、世界各地からの単数または複数のクラウドおよびネットワークに対するシームレス、オンデマンドかつセキュアなダイレクトアクセスを実現する高度な相互接続ソリューションです。2015年の初旬現在、世界の21都市で利用可能で、エクイニクスのデータセンター内のクラウドとネットワークサービスプロバイダーのプロキシミティを活用し、クラウドサービスに対するセキュアで低レイテンシーかつプライベートな接続を提供します。

「ニュース・コーポレーションがクラウドに移行するにあたり、ヨーロッパの異なるオフィスにおいてハイグレードなエンタープライズレベルのクラウドアクセスを導入したいと考えています。だからこそ、Equinix Cloud Exchangeが今回の再構築に最適なソリューションなのです。」とハンター氏。

さらに、Equinix Cloud Exchangeには、企業顧客とクラウドサービスプロバイダー間のバーチャルサーキットのプロビジョニングと管理を簡素化するというメリットもあります。

ハンター氏は、「Cloud Exchangeを導入すると、複雑で時間がかかる高価なネットワークの管理に時間をとられる事なく、当社の本来の事業活動に集中できます。Equinix Cloud Exchangeは、より現代的なマネージドサービスとも言えるでしょう。」と語ります。

エクイニクスは、企業はもちろんクラウドとネットワークサービスプロバイダーとの長期的な関係を基に、革新的なクラウドサービスの相互接続の提供を促進します。

「エクイニクスは柔軟で変化に対する広いキャパシティを持った、一緒に仕事をしやすい企業だと思います。将来的にも、当社にとって戦略的に重要となるパートナーシップの始まりであると思います。」とハンター氏は締めくくりました。

HarperCollinsについて

英語書籍を扱う世界的な一流出版会社のひとつであるHarperCollinsは、200年近くの歴史があります。米国、カナダ、英国、インド、中国、オーストラリアにオフィスを構え、全世界の年間売上は10億ドルに上ります。HarperCollins UKは年間約800冊の書籍を出版し、ロンドンとグラスゴーに約850人の従業員を擁しています。www.harpercollins.co.uk

ドット・ネット・ソリューションズについて

Microsoft Cloudの英国のトップパートナーであるドット・ネット・ソリューションズは、クラウドのパワーを活用して技術の限界を押し上げる、スマートでコスト効率の高い業務ソリューションを提供しています。マイクロソフトゴールドパートナーのドット・ネット・ソリューションズは、Microsoft Azure インナーサークルのメンバーであり、マイクロソフトテクノロジーセンターのスポンサーでもあります。同社は、Microsoft Office 365 Collaboration Suiteの効率を向上し、AzureのIaaS機能によりインフラコストを低減します。

エクイニクスについて

エクイニクス (Nasdaq: EQIX) は、世界5大陸にわたる33都市でデータセンターを展開しています。エクイニクスのデータセンターは最も多くの相互接続を提供しており、その中で企業はビジネスにおいて重要な顧客、従業員、パートナーと接続しています。エクイニクスは、多くの企業が集まり、新しいビジネスチャンスを実現し、それぞれのビジネス、IT、クラウド戦略を加速する場所となっています。企業のビジネスモデルが、相互に依存しあうデジタル経済において、インターコネクション(相互接続)はその成功への重要なカギです。エクイニクスは、相互接続の場を提供することで、世界中のビジネスをつなぐ場を提供しています。

詳しくは、Equinix.co.jpをご覧ください。